

興味・ニーズ 産婦人科領域

興味のある疾患	<ul style="list-style-type: none"> 子宮内膜症 (投与中に卵巣機能(月経周期等)に影響を及ぼさないものが望ましい) 不妊症 (卵巣発育や排卵機能の改善、着床時の子宮内膜環境の改善が可能なもの(AMHなど)、男性不妊も含む) その他の産婦人科関連疾患 (間質膀胱炎、過活動膀胱など女性に多い疾患を含む)
モダリティ	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品 (低分子化合物、ペプチド、タンパク質、核酸) 診断薬マーカー (上記医薬品のコンパニオン診断薬であることが望ましい) 医療機器 (局所投与用デバイスなど)
技術	<ul style="list-style-type: none"> 上記のモダリティの開発に応用可能な技術
備考	<p><u>望ましい条件</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 経口投与または他の非侵襲的投与経路・方法 新規メカニズムまたは既存薬と差別化可能 (優位性が高い等) 既存薬の剤型改良、投与経路変更 ドラッグリポジショニング <p><u>除外対象</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 知財面で排他性に乏しいもの 一般的ながん領域を対象としたもの(婦人科がん特異的なものは除く)

興味・ニーズ 消化器領域

興味のある疾患	<ul style="list-style-type: none"> 炎症性腸疾患 (潰瘍性大腸炎・クローン病) 過敏性腸症候群 (下痢型・便秘型・混合型) その他の消化器関連疾患 (膵炎、短腸症など)
モダリティ	<ul style="list-style-type: none"> 低分子化合物、ペプチド、タンパク質、核酸、診断薬
備考	<p><u>望ましい条件</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 新規メカニズムまたは既存薬と同一メカニズムでも差別化可能 (優位性が高いなど) 先行開発品との差別化点が明確 標的分子に対してin vivoでの作用が検証されている 既存薬のリポジショニング (投与経路の変更や剤形の変更も含む) <p><u>除外対象</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 知財面で排他性に乏しいもの がん領域を対象としたもの

興味・ニーズ 皮膚科領域

興味のある疾患	<ul style="list-style-type: none"> • 尋常性乾癬 • アトピー性皮膚炎 • その他の皮膚科関連疾患
モダリティ	<ul style="list-style-type: none"> • 低分子化合物、ペプチド、タンパク質、核酸
技術	<ul style="list-style-type: none"> • 経皮投与促進技術 • 外用投与の貼付剤、製剤技術 • ペプチド等の経皮吸収技術 • In vitro/in vivoの皮膚疾患評価モデル
備考	<p><u>望ましい条件</u></p> <ul style="list-style-type: none"> • 新規メカニズムまたは既存薬と同一メカニズムでも差別化可能 (優位性が高いなど) • 既存薬のリポジショニング (投与経路の変更や剤形の変更も含む) • 標的分子に対してin vitroまたはin vivoでの作用が検証されている <p><u>除外対象</u></p> <ul style="list-style-type: none"> • 知財面で排他性に乏しいもの • がん領域を対象としたもの

興味・ニーズ 希少疾患領域

興味のある疾患	<ul style="list-style-type: none"> 希少疾患全般 特に神経疾患、循環器疾患、筋疾患、自己免疫疾患 中枢、末梢への作用は問わない
モダリティ	<ul style="list-style-type: none"> 低分子化合物、ペプチド、タンパク質、核酸
技術	<ul style="list-style-type: none"> 上記疾患の創薬に応用可能な技術
備考	<p><u>望ましい条件</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 新規メカニズム (既存薬が存在しない疾患を含む) または既存薬と同一メカニズムでも差別化可能 (優位性が高いなど) 既存薬のリポジショニング (投与経路の変更や剤形の変更も含む) 標的分子に対してin vitroまたはin vivoでの作用が検証されている <p><u>除外対象</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 知財面で排他性に乏しいもの がん、血液、感染症、眼科領域を対象としたもの 薬物療法に依らない物質や手法 (酵素補充療法、遺伝子治療など)